

子どもの広場 ゆうび

折坂麻理江 14 + 280

性別による役割はもういらない

ゆうびの男性スタッフ楠さんが結婚しました。お祝い事であり、感染拡大に配慮した上で小さな結婚報告会を開きました。妻の雪さんと2人壇上にあがってもらい、学園生や保護者が記者会見しながら質問を投げかけます。

「お互いの好きなところは？」「楠くんはゲームが好きですけど、結婚してからも続けるんですか？」など会場から屈託ない質問が飛び交い、和やかな会となりました。

ある子から「楠さんは、雪さんの実家に『娘さんをお嫁さんとして迎える』とき、緊張しましたか？」という質問が出て、楠さんはそのときの心情を丁寧に教えてくれました。

すると、司会のスタッフ誠さんが「まず男性が女性の実家に許しを得るのが通例のように僕も思っていたけど、その反対があってもいいよね。これからそういう時代になるのかな」と感想を言いました。

確かに「結婚」としても、私たちの中に無意識に性別による役割が固まっていることに気づきます。たとえば、「相手の手料理で美味しいものは？」や「結婚すると、司会のスタッフ誠さんが『まず男性が女性の実家に許しを得るのが通例のように僕も思っていたけど、その反対があってもいいよね。これからそういう時代になるのかな』と感想を言いました。渡さなければなりません。」

04・7146・3501 FAX 同7147・1491(NPOゆうび小さな学園)

ひななっちゃんの



「ライナスの毛布」

娘が1歳を迎え、少しずついろんなことがわかるようになってきました。保育園のお迎え時間が少しでも遅いと泣く…なんてことも。

お仕事と子育てを両立している先輩ママさんがどう折り合いをつけているのか、知りたくてたまらないこの頃です。

さて、今日は眠る時のお話。お気に入りのタオルケットや、ぬいぐるみ、みんな眠るときに必要なものってありますよね？スヌーピーシリーズの、ライナスが持つ毛布がそうだと思うんですが…我が子も眠るときに必要なものができました。

「ママのパジャマ」です。

授乳用のパジャマなのですが…そのパジャマの柄と肌ざわりがないと寝なくなり、卒乳してもそのパジャマを求め、夏になってもそのパジャマを求め(冬用でした)、とうとう1年。冬用のパジャマとして私が再び着ることはできず、我が子の掛け布団化しています。1年使い続けているため、毛玉はたくさんだし、よれよれになってきています。



同じものを購入しようと検索してみましたが、販売中止。しかたなく、このままです。いつかこれも卒業が来るのでしょうか？

ライナスのママも、きっと毛布の卒業の日は寂しかったんでしょうね…。



ひなたなほこ (ひななっちゃん)
千葉県柏市を中心に活動する表現教育アーティスト。
自主制作のファーストシングル「柏シワ」はわずか
1年で1000枚を完売し売上を柏市に寄付。

新しい生活様式で食を愉しもう

GO TO EAT 千葉
ゴートゥーイートキャンペーン



友だち追加から
簡単購入

LINEで申し込み

ハガキで申し込み

※応募多数の場合は抽選

千葉県のゴートゥーイートキャンペーンは、国のキャンペーンの二環として

県内の飲食店を応援するため、プレミアム付食事券(購入額の25%分を上乗せ)を発行。食事券は県内の登録飲食店で利用可能で、食事代金の支払いに充てることができる。食事券の購入方法はLINE友だち追加から購入か、クーポンを紙で購入する方法がある。

購入する方法がある。LINEで申し込み。友だち追加から簡単購入。ハガキで申し込み。※応募多数の場合は抽選。

◆下記住所宛てにハガキで申し込み。
①名前 ②フリガナ ③郵便番号と住所 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥希望冊数(2冊まで) ⑦引換希望所第1・第2希望を記入◇東葛地区での引き換え希望の場合、我孫子市・野田市・柏市・市沼南などの県内商工会または、松戸・柏野田・流山の県内商工会議所などの「引換え予定場所」から選んでください。
◇商工会議所の引換時間は、平日10時～16時(昼休み休業12時～13時)
この他の引換場所は、「ゴートゥーイート千葉」公

500円券5枚(12,500円分)で10,000円分購入可能。※紙クーポンは、おつりができません。有効期限は3月末まで。
◆利用の流れ
1、ハガキで申し込み
2、抽選で当選者に郵送のハガキが届く
3、当選者は引き換え期間内に引き換え場所に行き、当選ハガキ(引換券)と引き換えに紙クーポンを購入※ただし購入時の支払いは現金のみ。
4、紙クーポンの利用可能な取扱飲食店の支払いに紙クーポンを利用。

ハガキ応募期間 10月30日(金)まで

※30日(金)の消印有効

※当選ハガキは11月上旬中に発送予定。

問い合わせ ☎0570-052-120 (10時～19時)

ハガキ表 ▼切り取ってハガキに貼り付けてください(以下記入例)

〒260-0028
千葉市中央区新町 18-10
千葉第一生命ビル5階
(東武トップアース(株)千葉支店内)
Go To Eat キャンペーン千葉県事務局 宛

点線に沿って切り取ってください

なにつくってるの？

東葛
工場拝見②

人との出会いを大切に
プラスチックの容器やトレーを作る

昭和プラスチック株式会社

私たちの生活に欠かせないプラスチック製品。卵の透明なケース、豆腐のパック、菓子の箱などが身近に使われている。

柏市高田にある昭和プラスチックは、昭和41年創業のプラスチック製品の製作会社だ。

創業当時は、柏市豊住でプラスチックの着色加工を主な業務としていた。現在の柏市工業団地に移転してから、プラスチックの真空成形に特化した企業に生まれ変わった。真空成形とは、トレットペーパーのように巻かれた巨大なプラスチックシート

を熱で温め、金型の上でバキューム(真空)し、成形することだ。金型には小さな穴が開いているのでそこから空気を吸って真空にする。この工程により、低コスト、短納期が実現する。

昭和プラスチックでは、製品を美しく見せるためにプラスチックも得意分野だ。プラスチックの一例として、歯ブラシを例に挙げると、店頭でディスプレイされている歯ブラシは、本体を囲むように透明なケースに入っている。このケースをプラスチックという。これらは、50

個の小さい単位から注文可能だ。長年の取引先の他に、業界の展示会で知ったという企業やHPを見たという会社などから注文がある。

皆川悦子社長は、「一番やり甲斐を感じるのは、社員が自分のやる仕事を自分で作ってくれていること。また、人との出会いがあることです」と語る。

昭和プラスチックは、「人を大切に」をモットーに、社員の定着率が高いことも自慢だ。今まで一番長く務めた社員は、46年間在籍している。また、障がい者雇用は10名、1000円券×10枚、500円券5枚(12,500円分)で10,000円分購入可能。※紙クーポンは、おつりができません。有効期限は3月末まで。

現在働いている34歳の知的障がい者の男性は、18歳から勤務している。「取材、文、高井さつき」写真、高井信成。昭和プラスチック株式会
柏市高田1116・36
04・7145・6111

